・受講されていかがでしたか?(受講の感想)

重機の資格取得に挑戦する方々は、大半は職業として直ちに免許が必要な方であることは容易に推測出来るわけですから 私の様に普段重機に触ったことがないものが、資格を取れるものか最も気に掛かった点でした。

教習所の受付の方に、重機運転経験有無の必要性を確認すると、"経験が無くても大丈夫ですよ!"と断言頂き、

教習レベルについてゆけるか一抹の不安を持ちながらも、受講申し込みを決意しました。

教習内容は、基本的に座学と実技の2部構成となってます。

座学では、これまで聞いたこともない建設用重機特有のメカニズム・構造に関するものが主体で、非常に興味深いものでした。 実技では、初めて操作する重機にも拘らず、丁寧に取り扱いを説明頂き、最初に抱いていた"一抹の不安"は吹き飛びました。 指導は、厳しく、月つ 親切・丁寧で、基本に忠実に!安全最優先!がベースとなっている事を実感しています。

座学では、受講生同士で口をきくことも少ないのですが、必ずと言って良いほど、実技になると一変し、

講師・受講生同士で打ちとけ合い、休憩時間には、講師・受講生で世間話に花が咲きます。

それやこれやで、最初の計画では、フォークリフト と 小型車両系建設機械3t未満の特別教育のみ受講する予定でしたが、

多岐・多種にわたる教習コースの中で、あれもこれもと興味がわくコースを追加で受講していった結果、いつの間にか4つの技能講習と2つの特別教育を受講していました。 時間と財布が許せば、次回は「チェーンソー特別教育」で大径木の伐倒に挑戦してみたいと考えています。





